

■新年のご挨拶

新しい年を迎え、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
コロナ禍も発生から丸3年を迎え、「5類」への移行が進められるなどウィズコロナへと国の政策も変わってきました。

一方、石油販売業を取り巻く環境は、ロシアによるウクライナ侵攻や円安などにより高止まりする原油価格、カーボンニュートラルに向けた急速な動き、人口減少などによる石油需要の長期低迷等々先行き不透明な状況が続いております。

国の激変緩和対策事業も、今後段階的にソフトランディングさせて9月まで延長される方針が示されました。

こうした厳しい状況にありますが、今年はいざなぎ年です。日々変化する環境に適切に対応し飛躍の年となるよう、地域社会から信頼される持続可能なSSを目指して共に取り組んでいきましょう。

先月、180億円の第2次補正予算案が閣議決定されました。昨年度と同規模の措置がなされております。事業継続・再構築に向けて有効に活用できるよう計画されている方は早めの申請準備をお願いいたします。

また、共同事業キャンペーンについては昨年9月から11月の増強キャンペーンにおいて、2種目で全石連目標を達成いたしました。皆様のご尽力に感謝申し上げます。

今年6月には三団体通常総会が広島で開催されます。年間目標が達成され、同大会で表彰されるよう更なる皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

終わりに、組合員の皆様にとって幸多い1年になることを祈念いたしましてご挨拶いたします。

令和5年1月吉日
島根県石油協同(商業)組合
理事長 大賀誠一



■店頭での激変緩和対策事業の周知・広報のお願い

激変緩和対策事業が9月まで延長されたことに伴い、資源エネルギー庁から、一般消費者に対する価格抑制効果のPR強化への協力依頼が全石連にありました。

この一環として、各SSに直接、店頭周知・広報ステッカー(1SS10枚)が発送されます。

また、全石連においても、SS独自の周知として、店頭告知用チラシを作成しており、「ぜんせきweb」または全石連ホームページからダウンロードできるようです。

皆様におかれましては、趣旨をご理解いただき積極的な周知・PRをよろしくお願いいたします。

なお、全石連からの通知によれば、この周知については、令和4年度第2次補正予算に係る「SSの事業再構築補助金・経営力強化事業」を申請する際にSSにおけるPRの状況を証明する書類の提出が条件となることが予定されているようですのでご留意をお願いいたします。